

べっかい 6

JUN 2000 平成12年

No.440

町の木 ナラ 町の鳥 ハクチョウ 町の花 センダイハギ



信号が青でも確認、みぎひだり

5月16日、美原小学校全児童 43人が交通安全教室で横断歩道の渡り方を学びました。

グラウンドに作られた仮の横断歩道を、児童は指導員の言うことをよく聞いて、左右を確認しながら渡りました。信号が青でも左右を見て渡りましょう。

2000年4月から、国民的議論を経て21世紀に向けた社会保障制度改革の第1歩として介護保険制度がスタートし、これまでの「提供者本位の介護」から「消費者本位の介護」へと大転換が図られることになりました。

こうした状況を踏まえ、本町においても保健・福祉全般にわたるサービス提供体制の確保に関する総合計画として「別海町新高齢者保健福祉計画」と要介護者が本人の選択に基づきサービスが受けられる体制の確保に関する計画として「介護保険事業計画」を一本にした「別海町新高齢者保険福祉計画及び介護保険事業計画」を策定しました。

別海町

新高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画



看護体験より

計画の基本方向

高齢者をはじめ、すべての町民が住み慣れた別海町で健康を保持し、安心して生涯を全うできるよう、「健康で福祉の豊かなまちを目指して」を計画の基本方針とし、次の4つの施策に大別し推進していきます。



- 1** 疾病の予防、早期発見、早期治療を目指して、意識の啓発、健康診査・各種検診の充実などを推進していきます。
- 2** 居宅介護・施設介護サービスの充実を図ります。また、サービス提供の利便性の向上を図るため、関係機関の連携、情報の一元化、窓口の多様化などを推進します。
- 3** 高齢者が主体的に輝く人生を送ることのできるよう、就労、趣味、生涯学習、生涯スポーツ、交流活動の充実を図ります。
- 4** 福祉の心を育成する福祉教育、福祉学習の充実を図ります。ノーマライゼーションの理念に基づくまちづくりを行政と住民との協力の中で推進していきます。

1 健康づくり

計画の内容

健康に対する意識の啓発として健康づくりキャンペーン・イベント（健幸カーニバル）の開催、健康教育や健康相談を一般健康教育、重点健康教育共に、実施していきます。

疾病の早期発見・早期予防として

従来からの健康診査の実施をおこなうとともに早期痴呆診断を痴呆予防事業として実施していきます。また訪問指導として健診要指導者、介護予防、介護家族への訪問を実施していきます。

寝たきり予防の介護教室については他の機関（デイサービスセンター、社協、在宅介護支援センター）の事業協力により実施を検討していきます。

閉じこもり防止、痴呆予防を目的とした痴呆予防教室を2地区で実施していきます。



2 介護支援づくり

計画の内容



訪問介護

（ホームヘルプサービス）

本町におけるサービスの確保については、社会福祉法人、J A、民間事業所の3事業所の指定申請が見込まれる。これにより24時間巡回サービスなど、より利用者のニーズに応じた、よりきめの細かいサービスの提供が可能となります。

短期入所サービス

短期入所生活介護（ショートステイ）

対象者の身体・精神レベルにより年間利用回数を設定し、それぞれの対象者の状態に合わせた利用を促進していきます。

短期入所療養介護

ケアプランに基づき、短期入所生活介護との調整を図りながら有効にサービスを提供していきます。

居宅介護住宅改修

介護保険制度で手すりの取り付け等、小規模の一定種類（厚生大臣が定めるもの）の住宅改修費が支給されます。

居宅療養管理指導

在宅でも安心して療養できるよう医学的管理や療養指導等が受けられる環境づくりに努めていきます。

1 法定居宅サービス

通所サービス

ケアプランに基づき、通所介護と通所リハビリテーションの調整をはかりながら、有効的な通所サービスの提供を目指していきます。

痴呆対応型共同生活介護

（グループホーム）

身近な地域において、少人数のグループによる本当の意味での共同生活が営めるようなハードとソフトの整備を進めていきます。

訪問看護

現在1箇所の別海町訪問看護ステーション「やまびこ」が事業所の指定申請を行い、訪問看護サービスを提供していきます。

2. 一般福祉において行う居宅サービス

介護予防・生きがい活動支援事業

介護保険制度下における要介護認定において「自立」と認定された高齢者に対して、以下のサービス提供を行っていきます。

自立支援及び予防指導事業
(自立支援ホームヘルプ)

生きがい活動支援通所事業
(生きがいデイサービス)

自立支援及び予防短期宿泊事業
(自立支援ショートステイ)

配食サービス事業

地域とのふれあいが生まれるようなシステムづくりを検討します。

寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

洗濯及び消毒サービスについては今後検討していきます。

軽度生活援助事業

健康な高齢者や地域住民やボランティア等を活用したサービスの提供を検討していきます。

訪問入浴サービス事業

介護保険制度上の事業所指定申請は見込めないため、一般の福祉事業として本事業を継続していきます。

訪問理美容サービス事業

理美容組合の協力を得て、居宅で手軽にサービスを受けられるよう検討していきます。

緊急通報体制整備事業

計画的に緊急通報装置の貸与を継続し、ボランティアを活用しながら、貸与世帯に対する電話・訪問安否確認事業の実施を検討していきます。

高齢者生活支援事業

外出支援サービス事業

通常交通機関を利用して移動することが困難な在宅の寝たきり高齢者等の文化活動への参加に対しても外出支援を検討していきます。

住宅改修指導事業

住宅改造に関する相談・指導は在宅介護支援センターを中心にそのシステムを作っていくことを検討していきます。

高齢者共同生活支援事業

互いに生活を共同化・合理化して共同で生活する共同体に対し、公的サービスの提供や近隣住民、ボランティアによる生活援助を組織することを検討していきます。

除雪サービス事業

軽度生活援助事業等を検討する中で本事業の見直し検討します。

3 施設サービス

介護保険法定施設サービス

介護保険法定外の施設サービス

ケアハウス(定員30名)を町が運営しております。また、高齢者生活ハウスは1施設(定員11名)を整備中で、さらに高齢者・障害者対応住宅の整備や地域ハウスの整備を検討していきます。

介護老人福祉施設

「介護老人福祉施設」(特別養護老人ホーム)は高齢者にとって居住性が高いことなどから施設の改修時には定員増も検討していきます。

介護老人保健施設

介護老人保健施設は、本来在宅復帰を目指す短期入所型の施設であり、今後、需要増が予想されるため増床も検討していきます。

サービスの円滑な実施を確保するための方策

関連機関の充実と
ネットワーク

ケアマネジメントが円滑に行われるには、利用者から一貫した援助を受けていると思われるようなサービス提供が行われることが求められます。関連機関との連携を持ち、情報交換や連携のあり方を考えていくための「総括拠点」の設置が求められます。

広報・啓発事業の充実

介護保険事業に関し、介護保険事務局が制度の周知や解説等のための広報活動（パンフレット、説明ビデオ、解説用冊子等の作成や導入と配布）を行い、町の広報媒体等を活用し、総合的で分かりやすい保健福祉情報を住民に提供していきます。

相談・苦情処理体制の整備

介護保険制度の施行に伴い、自らの地域にあった相談・苦情体制を構築していく必要があります。まず別海町において相談・苦情の具体的な即時対応を行い、その内容によっては、国保連や道との連携をとって解決していきます。

計画の内容

3 いきがいきづくり・まちづくり

1 いきがいきづくり

生涯学習の充実

多目的使用の施設「生涯学習センター（仮称）」を建設し、活動の拠点としていきます。また、いきがい対策のための専門係を設置し、指導者を育成していきます。学習会の整備充実として「高齢者向け講座」の開設を目指します。

スポーツ・レクリエーション活動の普及促進

各地域の敬老会活動への援助を高め、公民館活動・社会福祉協議会等を通して、より強力に進めていきます。

就労の場の確保・創出

事業主に再就職・継続雇用の促進を働きかけると共に、助成制度を考えていきます。

老人クラブ活動の活性化

新しい時代に向けての活動内容の充実を図ります。

シルバー人材センターの充実

能力等に応じた人材の把握と、登録台帳等の整備を行い、ニーズに応じた派遣ができる体制づくりを行っていきます。



2 まちづくり

本町ではすべての住民が家庭や地域のふれあいや支えあいを通じて安心して暮らせる福祉の町を目指し、住民参加型の地域福祉施策を展開していきます。

ノーマライゼーションの
啓発・普及

町広報紙等によるノーマライゼーション思想の啓発・普及を行います。

地域福祉推進体制の充実

社会福祉協議会の機能充実と地域福祉協力団体の活動強化、地域福祉ネットワークの形成を図ります。

福祉ボランティア活動の
促進

愛の一声活動、友愛訪問、除雪活動など地域奉仕活動の推進や地域ボランティア活動の活性化を図ります。

人にやさしいまちづくりの
推進

高齢者や障害者に配慮した住宅や公共施設、街路などの整備推進や交通の確保などの高齢者や障害者が地域で自立し、安心して生活できる条件づくりを推進していきます。

第十回観光写真コンテスト写真展



最優秀賞「ばんば競争」

別海町の四季やイベントなどをテーマに募集していた写真コンテストに、町内外から二百十二点の応募があり、四月二十八日、表彰式が行われました。

最優秀賞は釧路市の柳堀利和さんの「ばんば競争」が選ばれました。

また、町内の小学校を対象に「学校対抗・クラス対抗の部」を開催し、九校・三十クラスの応募があり、最優秀学校に上風連小学校、最優秀クラスに美原小学校三・四年生が選ばれました。

左記のとおり展示しますの
では是非ご覧ください。

○日時・場所

- 6 / 6 (火) ~ 6 / 18 (日) 走古丹防災センター
- 6 / 22 (木) ~ 6 / 24 (土) 中央公民館
- 6 / 27 (火) ~ 7 / 9 (日) 西春別支所ロビー
- 7 / 11 (火) ~ 7 / 23 (日) 大成地域センター
- 7 / 25 (火) ~ 8 / 6 (日) 上春別地域センター
- 8 / 8 (火) ~ 8 / 20 (日) 西春別地域センター「みらい館」
- 8 / 22 (火) ~ 9 / 3 (日) 図書館

問い合わせ／観光係（内線473）

理容師会が清翠園で
奉仕活動



五月十四日、別海理容師会と中標津理容師会の会員十一人が特別養護老人ホーム清翠園を訪れ、理容奉仕を行いました。

この慰問は毎年、母の日と年末の二回恒例の行事として行われています。

この日は母の日とあって、女性の方が優先的に髪を切ってもらったり、顔を剃ってもらったりしました。

入園者のなかには「まだですか」とこの日を待ち望んでいた方や、気持ち良くて居眠りをする方もいました。



五月三日、特別養護老人ホーム清翠園入所中の國分ハルノさんが満九十九歳の誕生日を迎えられ、白寿のお祝いに訪れた森田収入役から、花束と記念品が手渡されました。國分さんは、明治三十四年福島県生まれ。昭和七年から町内に移住しております。いつまでもお元気でお過ごしください。



福を呼ぶ「ふくろうのぬいぐるみ」



町内在住で九十歳になる方を祝う「別海町長寿賞」を、お二人の方が受賞し、長寿賞と記念品が手渡されました。また、今年度から久末とよ子（中春別南町7の12）さんと機米マサイ（豊原6の2）さんが趣味で作られている「ふくろうの縫いぐるみ」を長寿賞の方に渡して欲しいと申し入れがあり一緒に手渡されました。

長寿
90歳
おめでとう

消防庁長官表彰受章



別海消防団第5分団（上春別）の遠藤光男分団長が、このたび平成11年度消防庁長官永年勤続功労章を受章されました。

永年勤続功労章は現職消防団員で勤続25年以上団員として活動し、功績のある方に贈られる章です。

遠藤分団長は、昭和41年3月に入団、以来34年間数多くの災害などに率先して出動し、地域住民の生命財産を守り、防火思想の普及にも努め、消防団幹部として団員の指導育成など消防体制の強化に努めたことが認められたものです。



安田はなさん
明治四十三年四月二十八日生
別海宮舞町86



天間よしさん
明治三十六年八月十日生
豊原33の43



家族でにぎわう 潮干狩り
尾岱沼青少年旅行村で「潮干狩りフェスティバル」が、本格的な行楽シーズンをむかえた五月三日から七日までの五日間開催されました。
会場には、町内外から大勢の家族連れでにぎわい、訪れた人は受付で手渡されたポリバケツを手に、潮が引いた前浜でくま手を使いアサリ掘に熱中。大粒のアサリを選んでバケツいっぱいにして持ち帰っていました。



未来のナイチンゲール 看護体験



「看護の日(五月十二日)」にちなみ、老人保健施設(すこやか)で、お年寄りの介護の体験が行われました。

九回目の今回は、五月九日、十日の両日別海中央小学校の児童三十人が参加。

白衣に身を包んだ未来のナースは、担当看護婦の説明を受けながら老人保健施設の入所者に、同じ目線になるようにしゃがみ込み食事の介助を体験しました。

この後、町立別海病院で、手術室、レントゲン室や看護婦の働く様子などを見学。参加した児童は「介助や看護は人の役に立つ、やりがいのある仕事だと思った」と感想を話していました。



まごころサービス

四月二十七日、公明別海支部婦人部(広川豊子代表)から町内の小中学校へ雑巾千二百五十枚が寄贈され、教育委員会を訪れた代表から手渡されました。

この日寄贈された雑巾はすべて手縫いで、部員以外にも多くの人が協力して縫い上げたものです。

婦人部のボランティア活動は老人ホームにおむつを寄贈するなど、地域に長く貢献しています。

緑を大切に

中央中街頭募金活動

別海中央中学校(楠瀬功校長)は五月九、十日の二日間Aコープ別海店前で、みどりの羽根街頭募金活動を行いました。

この募金活動は中央中学校生徒会(吉田和弘会長)が中心となって行われ、明るく元気な声で「ご協力お願いします」と呼びかけ、買物にきた主婦などが募金をしていました。



パークゴルフ・水泳人口が増加

20周年を迎えた総合スポーツセンター スポーツ合宿の町として定着

寒い冬から開放されて、躍動の季節を迎え、町内各地では多くの町民の皆さんが盛んにスポーツ活動を楽しんでおられることと思います。

本町の体育スポーツ活動の拠点施設「別海町総合スポーツセンター」(館長千葉俊信)は、今年5月で開館20周年を迎えました。

現在、町内各地には33のスポーツ施設が整備されていますが、大半は昭和55年建設の「町民体育館」の後に整備されたものです。

この町民体育館は「別海町総合スポーツセンター」の中心施設で、野球場、陸上競技場、スケートリンク、パークゴルフ等別海地区に整備された13のスポーツ施設の総称であります。

開館記念事業として行ったモスクワオリンピック出場予定の小島孝治監督率いる「全日本女子バレーボールチーム」の合宿、紅白試合は今も記憶に残る思い出であります。20年前の当時の町内スポーツ施

これらのスポーツ施設を利用して、別海町体育協会(18競技協会加盟、会員1,598名)やスポーツ少年団(26スポーツ少年団加盟、会員1,169名)が競技力の向上を目指して練習に励んでいる一方、最近是一般町民の皆さん方の、成人病予防のための健康づくりや生きがいづくりのため軽スポーツそして全身運動の水泳に人気があるようであります。

このように教育委員会では、総合スポーツセンターの開館20周年を契機として、町民の誰もが生涯各期にわたって、いつでも・どこでもスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」を築くことを目指して、今後も(1)スポーツ施設の整備(2)スポーツ指導者の養成・確保(3)スポーツ事業の実施(4)スポーツ団体の育成、支援の4つの柱に沿って施策を推進してまいりますので、町民皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。



教育委員会通信

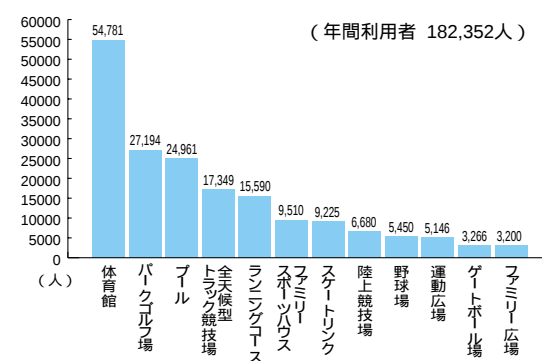
設といえば、上屋なしの町民プール(昭和50年建設)町営野球場(昭和52年建設)庭球場・陸上競技場(昭和53年)の4施設のみでバレーボールや卓球、バドミントン等の室内競技は、小、中、高校の屋体を学校教育に支障のない範囲内で地域に開放していただく「学校開放」の形が本町のスポーツ振興の主流でありました。

現在は町民の皆さんが希望するスポーツは「いつでも」「どこでも」気軽に楽しめるという文字通り「生涯スポーツの時代」に対応できるスポーツ環境が整備されております。

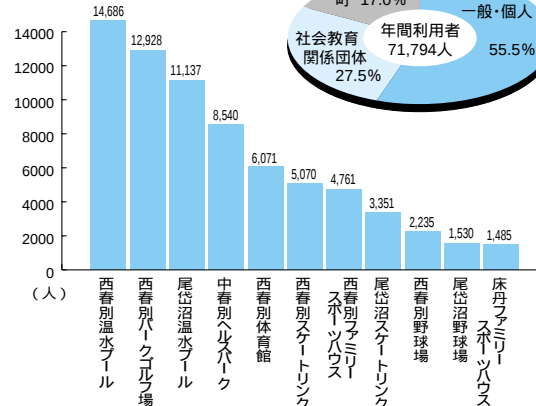


スポーツセンター全景

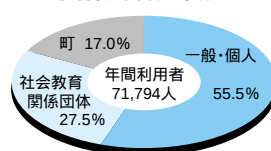
総合スポーツセンター施設別利用状況(平成11年度実績)



町内各地区 体育施設利用状況 (平成11年度実績)

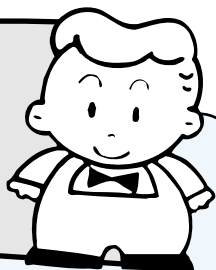


団体別利用状況



未来っ子

6 カ月健診 -



林 ^{たくみ} 拓実くん
(哲夫)



対馬 ^{まさや} 雅弥くん
(和秀)



関矢 ^{ほのか} 歩野歌ちゃん
(泰朗)



谷本 ^{こうだい} 光大くん
(光生)



濱野 ^{まこ} 茉莉ちゃん
(誠)



齊藤 ^{たくみ} 拓己くん
(博)



田淵 ^{しょういち} 祥一くん
(幸美)

町立別海病院

6 月 診 療 案 内

小児神経外来

6 月16日(金)

担当医師 札幌医大 舘 延忠助教授

耳 鼻 咽 喉 科

6 月12日(月)～ 6 月13日(火)午前

担当医師 札幌医大 坪田 大医師

6 月26日(月)～ 6 月27日(火)午前

担当医師 札幌医大 上村 正見医師

脳 神 経 外 科

6 月28日(水)午前

担当医師 道小児センター 高橋 義男医師

皮 膚 科

6 月 8 日(木)～ 6 月 9 日(金)午前

担当医師 札幌医大 近藤 靖児医師

6 月22日(木)～ 6 月23日(金)午前

担当医師 札幌医大 南辻 泰志医師

外科・整形外科

外科診療は毎日、午前のみ診療しています。
整形外科診療は毎日、午後のみ診療していま
す。薬は、診療時だけしか処方せんが出ませ
ないので注意願います。

携帯電話の使用について

携帯電話は、病院内の医用電気機器に影響
を及ぼす場合がありますので、病院内では電
源を切ってください。

問い合わせ

町立別海病院管理係 ☎ 5-2311(内線201)



7月の保健業務予定

日曜日	予定内容	場 所	時 間
4 火	別海市街地区食生活改善講座	町民保健センター	10:00~14:00
" "	母 親 教 室	母子健康センター	13:00~15:00
6 木	1 才 半 健 診	町民保健センター	12:30~13:00
10 月	乳 幼 児 相 談	町民保健センター	10:00~14:30
11 火	乳 幼 児 相 談	西春別ふれあいセンター	10:00~11:30
" "	野付漁協地区食生活改善講座	東 公 民 館	11:00~14:30
" "	母 親 教 室	母子健康センター	13:00~15:00
12 水	1才3ヵ月歯みがき教室	町民保健センター	10:00~11:30
13 木	4 ヲ 月 健 診	町立別海病院	12:30~13:00
16 日	総 合 健 診	東 公 民 館	6:30~9:30
17 月	総 合 健 診	本別海地域センター	7:00~9:00
18 火	3 才 児 健 診	町民保健センター	12:30~13:00
22 土	乳 が ん 検 診	西春別ふれあいセンター	9:00~11:00 12:30~14:00
23 日	乳 が ん 検 診	町民保健センター	9:00~11:00 12:30~14:00
25 火	母 親 教 室	母子健康センター	10:00~11:30
27 木	フ ッ 素 塗 布	中西別福祉館	9:30~11:00
" "	4 ヲ 月 健 診	町立別海病院	12:30~13:00
28 金	フ ッ 素 塗 布	尾岱沼地域センター	9:30~11:30
" "	西 春 別 地 区 食生活改善講座	西 公 民 館	11:00~14:30
" "	別 海 漁 協 地 区 食生活改善講座	本別海地域センター	11:00~14:30
31 月	フ ッ 素 塗 布	町民保健センター	9:30~11:30 13:00~15:30

平成 12年度 各種健診日程表

申し込みは、
お早めに

健 診 種 類	料 金	日	程
総 基本健康診査	2,000円	6月16日(金)	町 民 保 健 セ ン タ ー
合		6月17日(土)	町 民 保 健 セ ン タ ー
健		6月18日(日)	町 民 保 健 セ ン タ ー
胃 が ん 検 診	900円	6月19日(月)	町 民 保 健 セ ン タ ー
診		7月16日(日)	東 公 民 館
肺 が ん 検 診	レントゲン 300円 喉 嚥 500円	7月17日(月)	本別海地域センター
大 腸 が ん 検 診	500円	総合健診に併せて実施します。	
乳 が ん 検 診	600円	7月22日(土)	西春別ふれあいセンター
		7月23日(日)	町 民 保 健 セ ン タ ー

- どの健診も30才から受けられます(昭和45年生まれから)
- 今年還暦を迎える方(昭和15年生まれ)は総合健診が無料です
- 70才以上(昭和5年生まれ以上の方)は全ての健診が無料です
- 乳がん検診は6月19・20・21日の13~15時30分までTEL・FAXより申し込みをとります。
- 大腸がんの申し込みは、6月9日まで
- 受信を希望される方、保健センターへ
電話・FAX等でお申し込み下さい。
(申し込み時の確認項目:氏名・生年月日・住所・電話番号・希望検診・希望月日)

問い合わせ/町民保健センター(☎5-0359)



元気な

- 1 歳



田上 湖都ちゃん
(悟)



辻 雄太くん
(健一)



羽山 智美ちゃん
(純一)



眞下 里奈ちゃん
(雅人)



入倉 明里ちゃん
(伸顕)



川島 千波ちゃん
(直之)



大関 強志くん
(徳良)



本田 葉輝くん
(恵一)

お知らせ 伝言板

別海町役場 5-2111
西春別支所 7-2131 尾岱沼支所 (01538) 6-2166
上風連出張所 5-7326 上春別出張所 5-6011

別海町長の資産等が 七月一日から公開されます

政治倫理の確立のための別海町長の資産等公開に関する条例（平成七年十二月三十一日施行）に基づき、別海町役場（本庁舎）総務部総務課総務係において町長の資産等報告書、所得等報告書を七月一日から閲覧することができます。

公開内容

- 土地、建物、預貯金、有価証券、自動車、船舶、美術工芸品など
 - 平成十一年度分の所得、関連会社の調べなど
- 問い合わせ／総務係（内線221）

応急手当の受講者受付中

あなたが正しい応急手当を覚え、家族の命を救いませんか。
私たちは、いつどこで突然のけがや病気に襲われるかわかりません。そのままにしておくと状態が悪化し、意識が無くなり、呼吸もできなくなり心臓が止まり死に至ります。

もし、家族がこのような場面に遭遇した時、どのような行動をとればよいでしょうか。その場面に居合わせた「あなた」が一刻も早く適切な手当を行わなければなりません。

消防署では九月九日の救急の日

応急手当の受講希望者受付中

“あなたが”
正しい応急手当を覚え、家族等の命を救いませんか。

- ① 呼吸・脈拍があるか確認する
- ② 気道の確保
- ③ 人工呼吸 2回
- ④ 心臓マッサージ 15回

希望者は消防署まで連絡下さい。

火事・救急は 119

別海消防署 (代) 5-2161

平成十二年度「防火管理者 資格取得講習会」開催

平成十二年度「防火管理者資格取得講習会」を実施します。

日時／七月十二（水）・十三（木）二日間

場所／根至北部消防事務組合中標津消防署講堂（中標津町丸山2の22）

締切／六月三十日（金）

問い合わせ
別海消防署（☎5-2161）

不法就労防止・不法滞在 防止にご協力を

最近、不法就労、不法滞在の外国人の増加が続いていますが、その外国人が引き起こす凶悪事件、詐欺事件等が大きな社会問題となつていきます。その背景には、不法就労を知つていながら斡旋する悪徳ブローカーや不法滞在している外国人を雇用する事業主の存在があります。

このため、警察では、ピンハネして不当な利益を得ている者、不法滞在外国人を雇用している者の他、不法滞在している外国人の取り締りを強化しています。

問い合わせ／中標津警察署
（☎2-0110）

「ハチマル・アマル 8020表彰」募集

町では、「80歳で自分の歯を20本以上保たれている」「健康な方を募集しています。自薦、他薦は問いませんので、ぜひご応募、ご推薦ください。

対象／大正九年生まれの方、別海町在住の方。自分の歯が20本以上（治療されていても可）あり健康な方

第4回えびまつり

6月24日・25日 尾岱沼漁港
前日祭／野付竜神太鼓演奏、わんぱく腕相撲大会、山下ひろみ歌謡ショー
本日祭／郷土芸能演奏、ゲーム大会、えび、あさりすくいが当たる抽選会、キャラクターショー、よさこいソーラン踊り、HBC公開ラジオ録音・新沼謙治歌謡ショー

問い合わせ／観光係（内線473）



抽選で700名に
ホタテ4kg
プレゼント

応募期間／六月三十日（金）
応募・問い合わせ／町民保健センター 母子保健係
（☎5-0359）



お知らせ

登記相談所開設に ついてお知らせ

釧路地方法務局別海出張所の廃止により住民の不便解消を図るため、釧路地方法務局中標津出張所は、登記に関する相談所を開設します。相続、売買、抵当権設定、境界確認等、土地、建物の登記に関する手続き等についてお気軽にご相談ください。

日時／六月二十一日（水）午後一時から午後四時

場所／別海町役場二階会議室
問い合わせ／釧路地方法務局中標津出張所（☎3-1212）

なお、釧路地方法務局中標津出張所においては、土・日曜日、年末年始、祝祭日を除く毎日、午前八時三十分から午後五時まで電話による登記相談を行っておりますので、ご利用ください。

会社等の印鑑証明書が、 より安全で簡単な方法で 取れるようになります。

釧路地方法務局中標津出張所では、本年五月二十二日から会社・法人の印鑑証明書が印鑑カードで取れるようになります。

代表者印を登録済みの方には、順次、カード交付の準備ができた旨の通知書と、印鑑カード交付申請書

請書用紙が送られますので、届きましたら中標津出張所でカードの交付の手続きを済ませて下さい。

なお、代表者の氏名を誤字・俗字で登録している方は、正字に引き直して登録されることとなりますので御了承願います。

この方式は、平成十三年三月末までに全国の法務局で展開される予定です。

問い合わせ／釧路地方法務局中標津出張所（☎3-1212）

スポーツセンターより主な大会日程のご案内



- 7 / 16 (日) 第9回釧路地区NHK杯パークゴルフ大会
- 9 / 3 (日) 道民スポーツ根室管内スポーツ交歓大会
- 10 / 1 (日) 第22回別海町パイロットマラソン大会
第15回別海町パイロット健康マラソン大会
- 10 / 15 (日) 第5回遊ぼっとスポーツin別海

平成12年度遺骨収集実施計画並びに慰霊巡拝(墓参)事業概要について

国による平成12年度戦没者（抑留中死亡者を含む）遺骨収集等の事業計画及び慰霊巡拝（墓参）の事業概要が、次のとおり示されましたのでお知らせします。

遺骨収集実施予定地

- ハバロフスク地方（7～8月）
- チタ州（8～9月）
- 沿海地方（6～7月）
- イルクーツク州（7～8月）
- アムール州（7～8月）
- ハカシア共和国（8～9月）
- ブリヤート共和国（8～9月）
- 樺太（8～9月）
- タイ（11月）
- 沖縄（2～3月）
- 硫黄島（6～7月・11～12月）

慰霊巡拝(墓参)事業概要

実施地域	実施時期	実施期間	派遣人員	概算経費 (参加者負担額)
(旧ソ連墓参)				万円
イルクーツク州	7月下旬	8日間	10人	25～35
ブリヤート共和国	7月下旬	8日間	10人	25～35
アムール州	7月下旬	8日間	10人	25～35
チタ州	8月下旬	8日間	10人	25～35
ハバロフスク地方	9月中旬	8日間	10人	25～35
沿海地方	9月下旬	8日間	10人	25～35
中国	8月下旬	10日間	20人	30～35
トラック諸島	12月上旬	8日間	30人	35～40
東部ニューギニア	2月中旬	8日間	40人	41～46
ミャンマー	2月下旬	8日間	50人	47～52
フィリピン	3月上旬	9日間	100人	38～43
硫黄島	10月上旬	1日間	50人	1
	2月上旬	1日間	50人	

- 注) 1. 実施時期、期間、巡拝地域は相手国の都合により変更することがあります。
2. 概算経費は外国等における経費（航空賃、宿泊代、食事代等）であり、このほか出発地までの国内旅費（硫黄島については入間までの経費）が加算されます。
3. 概算経費はこれまで実施した慰霊巡拝(墓参)を参考にしたものであり、日程等により変動します。
4. 参加者には国家公務員等の旅費に関する法律等に基づき算出された旅費の3分の1の補助金が交付され、参加者負担額は概算経費から同補助金額を差し引いた額となります。

問い合わせ／社会福祉係（内線285）



測量の日

六月三日は、「測量の日」です。測量・地図は私たちの暮らしに深く係わり、国土の整備や地震予知などに重要な役割を果たしています。町では、昭和四十二年度から地籍調査事業を実施し、同時に、「国土地理院」によって測量の基準となる三角点等が約三百七十点設置され、各種測量に利用されています。また、最近有珠山関連ニュースで人工衛星から発信される電波を受信して測量する、「GPS」という機器を紹介していましたが、局地的な測量に利用することは勿論、連続観測システムとして全国に設

おめでた・おくやみ

(4月1日から4月30日届出分まで)
お誕生おめでと
(保護者)



▷高山 成夢ちゃん(男)	誠浩(別)	海連
▷前川 颯汰ちゃん(男)	浩相(上)	風連
▷富崎 菜奈ちゃん(女)	忠相(尾)	沼別
▷徳富野 乃花ちゃん(女)	邦彦(西)	沼別
▷戸田 瑞希ちゃん(女)	優己(尾)	沼別
▷時野 航ちゃん(男)	克己(別)	海成
▷松村 有朔ちゃん(男)	憲一(大)	海成
▷上田 星奈ちゃん(女)	隆之(別)	海成
▷岩間 美羽ちゃん(女)	慶之(別)	沼別
▷島崎 真沙希ちゃん(女)	敏勝(尾)	沼別
▷新倉 ちゆりちゃん(女)	慎司(西)	沼別
▷菊地 留未ちゃん(女)	猛高(尾)	沼別
▷坂東 里桜ちゃん(女)	明高(西)	沼別
▷坂東 陽生ちゃん(男)	明高(西)	沼別
▷山本 耕大ちゃん(男)	博史(別)	海成
▷外石 雄大ちゃん(男)	昭博(別)	海成
▷安田 隼人ちゃん(男)	弘和(大)	海成
▷新堀 央将ちゃん(男)	光行(別)	海成
▷深川 隆貴ちゃん(男)	昭浩(床)	丹前
▷梅坪 誠斗ちゃん(男)	義昭(西)	別前
▷佐藤 皐月ちゃん(女)	久志(走)	古丹
▷廣瀬 あかりちゃん(女)	光志(別)	海成

ご結婚おめでと

▷南 靖志・櫻井亜希子さん(別)	海成
▷橋本 勝利・森輝美さん(上)	春別
▷笠島 健大・前畑光代さん(別)	海成
▷福井 清和・網谷由香さん(別)	海成
▷佐久間 敦郎・酒井伸子さん(泉)	海成
▷権随登 良郎・芳嶋江里さん(大)	成別
▷牧 真志・上野あゆ美さん(西)	春別
▷菅野 和紀・佐藤洋子さん(西)	春別
▷宮本 茂樹・吉田理恵さん(別)	海成
▷溝口 健・村田美保子さん(上)	風連
▷新田 雄一・鈴木まゆさん(別)	海成
▷小笠原 一典・大隅麻由さん(尾)	沼別

お悔やみ申し上げます

▷戸田 二郎さん(88歳)	(尾)	沼別
▷鈴木 恵子さん(50歳)	(別)	海成
▷山岸 ツヨ子さん(94歳)	(別)	海成
▷長尾 良貴さん(72歳)	(本)	沼別
▷木村 登喜さん(89歳)	(尾)	沼別
▷山家 福造さん(63歳)	(中)	沼別
▷庄子 松子さん(81歳)	(別)	海成
▷蝦名 善八さん(85歳)	(別)	海成
▷片岡 智廣さん(89歳)	(上)	春別

平和を愛する人がほしい 二等・陸・海・空士募集

。応募資格/日本国籍を有し、満十八歳以上二十歳未満の方

置され、地震、火山噴火予知などにも広く利用されています。当町においても西春別駅前「西公民館」・別海「郊楽苑」グリーン広場ステージ横の二ヶ所に「観測局」が設置されています。測量・地籍調査に対する皆様の関心が高まり、その大切さを一層深めていただければと思います。問い合わせ/地籍調査係 (内線243)

本年10月1日現在で、 全国いっせいに国勢調査を実施します。

国勢調査は、9月下旬から10月上旬にかけて、「国勢調査員証」を携帯した国勢調査員が世帯を訪問し、直接、調査票を配布・収集する方法により行います。

国勢調査と称して世帯の家族構成や会社の従業員の氏名などを電話で照会する「かかり調査」にご注意ください。不審な電話には即答せず、相手の名前や電話番号などを聞き、お住まいの市区町村の国勢調査担当までご連絡ください。



2000 国勢調査

問い合わせ/統計広報係

(内線225)

。試験科目/筆記試験(国語、数学、社会、作文)、口述試験、身体検査、適正検査
問い合わせ/中標津募集事務所 (210120)

郵便局のミニレター

暑中見舞用郵便葉書

「かもめ」が発売中

夏らしいデザインと「くじ」が魅力の暑中見舞用葉書「かもめ」を発売しています。種類は無地・一種類と絵入り「旅」・虹色の海、「ラベンダー畑」の三種類で価格は五十円です。夏の涼しいお便りとして、「かもめ」をご利用ください。

中・長期の財産づくりに国債を

郵便局では確実な財産づくりのお手伝いとして国債の販売も行っています。郵便局で購入できる国債は「利付国債」と「割引国債」の二種類です。

「利付国債」は、国債の券面に利子支払いのクーポンが付いています。半年ごとに、このクーポンと引き換えに郵便局で利子が受け取れます。

「割引国債」は、額面より低い価格で発行される国債です。満期日に額面価格で償還されるので、その差額が償還差益となります。

また、郵便貯金の非課税限度額とは別枠で、満六十五歳以上の方母子家庭の方、お身体が不自由な方等を対象として、元金三百五十万円までの利子が非課税となる特別優待制度があります。現在購入できる国債等詳しくは郵便局の窓口でお尋ねください。



お知らせ

国民年金 Q & A

Q. 一度、年金を受ける手続きをしまえば、ずっともらえるものなのですか。

A. 引き続き年金を受けるための現況届の提出が必要です。年金を受けるには、裁定請求の手続きをして受給資格があることを確認してもらうわけですが、それを済ませ、晴れて年金を受給するようになった後でも、現況届といって定期的に届出をしなければなりません。現況届は受給者が引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認するための届出です。これを提出しないと、年金の支払いが一時ストップされてしまいますので、必ず提出してください。現況届は毎年1回、受給者の誕生月に提出することになっています。届出用紙（ハガキ）はその月の初めに社会保険庁から送付されますので、必要事項を記入のうえ、月末までに必ず提出してください。その他、引っ越しされたときや氏名が変わったときなど、その都度届出が必要となりますので、お忘れのないようお願いします。

社会保険事務相談所開設日

- 日時 / 7月18日(火) 13時～17時
 - 会場 / 中標津経済センター
- 問い合わせ / 国民年金係（内線483）

国民年金保険料の納付は、

安心・便利・確実な口座振替・自動払込で！

SスピードダウンとSシートベルト 2つのSがあなたを守る

別海町の交通事故発生状況

発生19件、死者2名、傷者28名
前年同期比（+4）（±0）（+8）
（平成12年1月1日～5月28日）

「毎月15日は、道民交通安全の日です」

毎年開かれていた「写真コンテスト」が、さすがにすばらしい写真ばかりですね。私も仕事柄カメラを持って三年が経過しますが、一番気をつけるのがシャッターチャンス（表情）。写真というのは天候、光、写すときの角度などによって伝わり方が変わってきますからね。学生時代、写真部というおたくというか、孤立感というイメージがありました。仕事で写真を撮り続けると、これがなかなか面白い。今ではデジタルカメラやビデオが主流となりつつありますが、一眼レフカメラ、一度手にとってみては。高校生の頃、部活動に行く途中、写真部に撮ってもらった十代の白黒写真が今もいい味を出している。（た）

寄付

・特別養護老人ホーム清翠園

平賀洋さん（床丹） 山岸英一さん（別海西本町） 國分昭治郎さん（西春別） 方波見紀男さん（尾岱沼岬町）

・社会福祉協議会

井島和世さん（別海宮舞町） 大内敏郎さん（上春別） 平澤由美子パッチワークキルト展実行委員会 上杉功さん（別海川上町） 新浜八重子さん（尾岱沼潮見町） 戸田博人さん（尾岱沼港町） 鈴木忠さん（別海） 山岸佳子さん

郊楽苑臨時休業のお知らせ

館内給排水施設、温泉施設などの定期点検のため、七月十日（月）から十三日（木）までの四日間臨時休業となりますのでご了承ください。七月十四日（金）より平常通り

ん（別海西本町） 長尾和美さん（本別） 方波見夕紀子さん（尾岱沼岬町） 庄子邦夫さん（別海旭町） 小倉正弘さん（中西別） 久保二大さん（中春別） 片岡保男さん（上春別）
ありがとうございました。

営業いたします。

別海町交流センター 郊楽苑

「国の教育ローン」

利用者 / 高校・短大・大学・専門学校等に入学・在学される方の保護者

融資額 / 学生・生徒一人につき二百万円以内

返済期間 / 十年以内

利率 / 年二・二％（五月現在）

問い合わせ / 国民生活金融公庫 釧路支店

（☎0154-22-8131）

編集後記



桜の花も咲き、緑も一段とあざやかになってきました。冬期間牛舎の中にいた牛たちが、のんびりと放牧地で牧草を食べている光景を見ると、やっぱり別海町にも夏の到来を感じてきました。野外スポーツ施設がオープンし、皆さん、野外で体を動かすシーズンです。ルールやマナーを守り、おもう存分楽しんでください。最近、交通事故が多発しております。皆さん一人ひとりが交通規則を守り、しっかりとハンドルをにぎり安全運転に心がけてください。



べつかい歳時記

六月や一湾生氣漲れり

戸田 信竜

エビ漁や観光シーズンの到来で尾岱沼の六月は俄に活気を呈する。中七から下五にかけて一気に詠ってその情景を余すところなく伝えている。

今西 青峰

○まちの人口 / 17,230人(+65) 男 / 8,608人(+34)・女 / 8,622人(+31) ○世帯 / 5,889世帯(+69) 平成12年4月30日現在
()は前月比

べつかい 6
JUN 2000 No.440

編集 / 別海町役場 総務部 総務課 統計広報係
〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町280番地
☎(01537)5-2111 FAX 5-0371

別海町ホームページ <http://www.aurens.or.jp/hp/betsukai/default.htm>



この広報紙には森林保護のため再生紙を使っています

